

授業科目名	子どもの保健	科目コード	204031		
開講クラス	こども未来科	コース	保育士・幼稚園教諭	学 年	2 年
担当教員	非常勤講師		実務経験教員（ 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 ）		
	実務経験内容 医大の看護学科で小児・母性の講座を担当。また産婦人科で助産師としての経験や子育て、子どもの健康講座等の経験を活かし、特に子どもの心身の発達の特徴や子どもに起こりやすい疾病や事故に伴う安全管理が理解できるよう重点をおいた授業を行う。 ・近畿大学九州短期大学通信部非常勤講師				
開講時期	前期・ <input type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30 時間	
	<input type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	よくわかる子どもの保健 第3版			
	著 者	竹内義博・大矢紀昭編			
	出版社	ミネルヴァ書房			
使 用 テキスト 2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他（ ）				
<授業の目的・目標> ・小児保健とは何かを理解し、身体発育・生理機能・運動機能精神機能の発達についての知識を身につける。 ・小児の疾病と保育について知識を学び、安全管理について考えることができる。					
<授業の概要・授業方針> ・テキストを中心に授業展開を行い、プリントに講義内容を記入しながら内容を確認する。					
<成績基準・評価基準> 授業の理解度は、授業における発言を含む授業態度と試験で評価します。 ・成績基準 優：80点以上、良：70点以上、可：60点以上、不可：59点以下 ・成績評価 確認試験					
<使用問題集・注意事項>					
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>					

--

授業科目名		子どもの保健	
回	授 業 内 容		備 考
1	Ⅰ 子どものための小児保健 Ⅱ 身体発育と保健		
2	Ⅲ 生理機能の発達と保健 ① 自律神経 P.34		
3	② 体温 P.36		
4	③ 水分代謝と発熱 P.38		
5	④ 循環 P.40		
6	⑤ 呼吸、心拍、血圧 P.42		
7	⑥ 消化吸収 P.44		
8	⑦ 排泄 P.46		
9	⑧ 睡眠 P.48		
10	⑨ 感覚器官 P.50		
11	⑩ 免疫 P.52		
12	Ⅷ 子どもの疾病と保育(1) ① 子どもの疾病の特徴 P.116		
13	② 呼吸器疾患 P.118		
14	③ 重要な感染症 P.120		
15	④ 消化器疾患 P.124		
16	⑤ 循環器疾患 P.126		
17	⑥ 泌尿、生殖器疾患 P.128		
18	⑦ 中枢神経系疾患 P.130		
19	⑧ 代謝、内分泌疾患 P.132		
20	⑨ 血液、腫瘍性疾患 P.134		
21	⑩ アレルギー疾患 P.136		
22	⑪ 整形外科疾患 P.140		
23	⑫ その他の疾患 P.142		
24	Ⅸ 子どもの疾病と保育(2) ① 乳幼児突然死症候群 P.144		
25	② 保育所での感染症の取り扱い P.146		
26	③ 予防接種 P.148		
27	④ 身体障害のある子どもとその対応 P.152		
28	⑤ 乳幼児健康診査 P.154		
29	⑥ 疾病異常と支援体制 P.156		
30	試験		